

8月 23日

希望の里の方が鉄板の上に生地を置いて下で、少しかたまつてから私が丸めていました。でも、店などで見るとすごく簡単そうに見えますが、思った以上にむずかしく、すごく苦戦しました。なぜ、そんなに苦戦したかと

ると、希望の里の方に、「うまくぬによひかけして、と言いました。なつたやん。」と言われてすごくうれしかつたです。私は、人見知りだから、すごく私しかつたです。きんちようしていたけど、町の人私は、たこやきを用器に入れるに、「たこやきを一生けん命つく。作業に拘りました。今度こそは少たので持つて帰つて下さい。」と言しは簡単だろうと思つていたけど、うと、「ありがとう。二箱もちうわりばしでつかもうとしたら、せわ。」と言つて下さつてすごくうれんせんつかめなくてすごく苦勞ししかつたです。一生けん命やりました。

事が感謝されたことがすごくうれ

その上におわってから、私も鉄板しくて私は心の奥から力いっぱいはいの上に生地をひいてみました。その方に向かつて「ありがとうございます」と言います。いしました。

私は、八月二十三日のいうと、外側からまわしてひく七時から町のお寺で行なり返すという作業ですけむ、なかわれた夏祭りでは希望の重なまわせなくてぐちゃぐちゃにの方々といっしょに町のなったりしました。少しやっただ人のためにたこやき作りでは、全くうまくならず長時間をさせていただきました。練習しないとうまくつくれなかつたです。

た
て
す

い志をもつと

町の人は、生地はけっこう重さがあつて、ぐちゃぐちゃ持つのに、少し力がいるけど、希ちやの穴望の里の方には、うまいなあ。と、こやきを言われました。

私は、今年はじめポラニティアをして、苦勞したけど、ぜったい

功たした。そしてまた、たこやきをひくいに誰かの役に立っていると思ひくはないのり返す作業をしました。私は日常でも役に立つ事

で、がん　　つくりおわったにこやきを町のをして、いい事をもつとして人の
ばって人に持つてもらうために、希望の役についてでも立てるようにした
くってい里の方が、もって帰つてもらうなれと思ひました。

